保護者各位

Club・SLAM☆JAPAN
代表　花井 康太郎

2026年4月 学年制からクラス制へ移動の説明

■編成について

- **SLAM☆jr school**では学年ではなく『今の成長段階』に合わせた環境作りを大切にしています。
- その為、**R8**年度より・**Step**（基礎、導入）／・**Rise**（成長、挑戦）／・**Peak**（強化、実戦）の**3**クラス制を導入。

■クラス分けについて

- クラスは【上手・下手】【評価】【固定】ではありません。
- 心身の成長段階・技術、判断力・バスケへの向き合い方…を総合的に見て、一人ひとりが一番伸びる環境を選びます。

■クラス移動について

- クラスの移動は、昇格・降格ではありません。成長の為の『環境調整』です。
- 成長のスピードは一人ひとり違います。その時々で最適な環境を選び直す事が、長くバスケを楽しみ続ける為に必要だと考えています。

■最後に

- **SLAM☆JAPAN**は、バスケットボールを通じて『人を育てる』地域クラブです。
- 勝つこと、上手くなることも大切。でも私達が一番大切にしているのは、バスケを楽しみ仲間を大切にし挑戦する心を育てる事です。
- 小学生で終わらず中学生その先へと繋がる育成を目指しています。
- 目先の結果だけじゃなく、【このクラブチームでバスケ出来て良かった】と親子で思って貰える事を大切にしています。

ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

＊＊ クラス判断チェックリスト ＊＊

学年、学年歴は参考程度 ／ 合計点ではなく『傾向』で判断
◯が多い＝今その環境が合っている目安

● Step クラス　初級／チェック（基礎・導入）

項目	○ / △ / ✕
・バスケのルール、流れにまだ不安がある	
・ボールを持つと緊張して止まりがち	
・ミスを怖がる／表情が硬くなる	
・楽しさ／成功体験を増やしたい段階	
・声掛けがあると一気に良くなる	
・基本動作（パス、ドリブル、シュート）を丁寧に積み重ねたい	

👉 ○が多い場合**Step**が今の成長に最適

● Rise クラス　中級／チェック（成長・挑戦）

項目	○ / △ / ✕
・ある程度の基本動作は出来ている	
・判断（パスorドライブ等）を考え始めている	
・失敗しても次のプレーに切り替えられる	
・コーチの問いかけに反応できる	
・強度が上がると迷いが出る時がある	
・もう一段階レベルを上げたい意欲がある	

👉 ○が多い場合**Rise**が今の成長ゾーン

● **Peak** クラス　上級／チェック（強化・実戦）

項目	○ / △ / ×
・強度の高い練習でも集中が保てる	
・判断スピードが安定している	
・ミスしてもプレーを止めない	
・チームへの声掛け／影響力がある	
・勝負／結果への責任を理解している	
・人としての姿勢を見られている自覚がある	

👉 ○が多い場合**Peak**での実戦環境が適切